

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社メルシィ	事業所番号	3513101851
住 所	下関市横野町1丁目20-16さくらビル1階	管理者名	今村真由美
電話番号	083-258-2767	対象年度	平成30年度

(Ⅰ) 労働時間		55	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(Ⅱ) 生産活動		5	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		25	点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
小計（注1）		6	
（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点			

(Ⅳ) 支援力向上（※）		25	点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった	○		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合	○		
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合	○		
2回以上の場合			
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）		7	
（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点			

(Ⅴ) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数							
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点
労働時間						55点		
生産活動	5点				25点		40点	
多様な働き方	0点	15点			25点		35点	
支援力向上	0点	15点			25点		35点	
地域連携活動	0点				10点			

合計	
120	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（ 令和2年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,398	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,238	人
			利用者の1日の平均労働時間数	5	時間

(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（ 4月～ 3月）					
前々年度（ 30年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	15,871,552	円	利用者に支払った賃金総額	19,665,393	円
			収支	▲ 3,793,841	円
前年度（ 1年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	16,103,310	円	利用者に支払った賃金総額	20,972,762	円
			収支	▲ 4,869,452	円

(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度を活用した人数 ●名 ※取得を進めた免許等： pc検定 制度の活用内容： 事務職採用には資格があった方が有利です	②利用者を職員として登用する制度 ◎職員として登用した人数 ●名 ※うち1名は雇用継続期間が6月に達していない ※うち1名は前年度末日まで雇用継続していない ※登用した日 ●年 ●月 ●日 勤務形態： ○○○ 就業時間： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 ◎在宅勤務を行った人数 ●名 ※実施した期間： ●月●日～●月●日 就業時間（在宅勤務）： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○			
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制を活用した人数 ●名 ※実施した期間： ●月●日～●月●日 就業時間（コアタイム）： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に従事した人数 ●名 ※実施した期間： ●月●日～●月●日 就業時間（短時間）： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度を活用した人数 ●名 ※実施した期間： ●月●日～●月●日 就業時間（早出の場合）： ●時●分～●時●分 就業時間（遅出の場合）： ●時●分～●時●分 職務内容： ○○○			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎時間単位取得を活用した人数 ●名 ◎計画的付与制度を活用した人数 ●名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/> 計画的付与制度 <input type="checkbox"/> 取得した期間： 月 日～ 月 日 取得日数・時間 日 時間	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等を取得した人数 ●名 ※取得した内容： 精神的にとまどいてしまい、出勤できなかった 取得した期間： 2月 8日～ 3月 31日 就業時間： 9時 00分～ 15時 00分 職務内容： 施設から持ち込まれた私物（服）の洗濯乾燥後のたたみ作業 (※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載				







(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎研修実施回数 外部 28回/内部 3回 対象職員数 9人 うち研修受講者数 6人 ※研修名 自閉症の特性と支援のこれから 研修講師 中山清司先生 実施日・受講者数 6月 23日 6人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 1回 ※研修、学会等名 社員研修 実施日 2月 24日 ※学会誌等名 心・ドライコンパソウオークにて 掲載日 月 日 発表テーマ コミュニケーション、伝達、傾聴	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/> ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 月 日 人 実施日/参加者数 ※他の事業所名 煙事業所 実施日/参加者数 3月 23日 2人			
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会等への参加回数 1回 ※商談会等名 介護・福祉・医療バーチャルEXPO2021 主催者名ハートサービスグループ 日時 2月 19日 内容 事業所を知ってもらう。繋がりを、発見、感動を	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 3年 3月 1日 人事評価制度の対象職員数 8名 うち昇給・昇格を行った者 0名 当該人事評価制度の周知方法 ミーティング時	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 ●月●日～●月●日 就業時間 職務内容 ○○○			
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 ●月 ●日 第三者評価機関 ○○○	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 ●月 ●日 規格等の内容 ○○○ (※) 実績のうち1事例を記載				

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社メルシィ	事業所番号	3513101851
住 所	下関市横野町1丁目20-16さくらビル1階	管理者名	今村真由美
電話番号	083-258-2767	対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p style="text-align: center;">活動場所・ハニードライ工場</p> <p style="text-align: center;">実施日程・年間休日以外ほぼ毎日</p> <p style="font-size: small;">実施した生産活動・施設外就労の概要・工場内プレス、品物をたたむ、事務所にてpc入力等</p> <p style="text-align: center;">利用者数 20名</p>	<p><活動の様子></p> <p style="text-align: center;">工場や事務所の各ポジションにての作業を自分なりに一生懸命頑張っています</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">   </div>
<p><目的></p> <p style="font-size: small;">地域連携活動のねらい・一般企業にて働かせていただくことで、本人のモチベーションも上がり、地域の活性化にもつながると思われま</p> <p style="font-size: small;">地域にとつてのメリット・美化活動をすることで、地域もきれいになる。仕事をさせていただくことで、企業の生産性にもつながるのではと思っています</p> <p style="font-size: small;">対象者にとつてのメリット・事業所以外の人とのコミュニケーションが取れる。賃金を頂くことでモチベーションも上がる。</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">   </div>
<p><成果></p> <p>実施した結果//一般就労へ繋がる人もあり望みを持って得られた成果・仕事をすることで、モチベーションが上がり明るくなった人も。</p> <p style="font-size: small;">課題点・障害により一健常者との解釈の違い、考え方の違いなどで起こるトラブル。思っていたことと違うことが起こりパニックになる、丁寧だが、スピードアップを求められる</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">   </div>

連携先の企業等の意見または評価

<p style="color: red; text-align: center;">連携した結果に対する意見または評価</p> <p>・弊社工場におけるクリーニング作業について、株式会社メルシィに業務請負を依頼している。その業務の中で、指導員及び利用者が作業に従事しているが、その一人一人が勤労を通じて社会とつながっていることを自覚し、生き生きと高いモチベーションを持って従事していることが伺える。また、株式会社メルシィには、弊社工場の作業の多くを業務請負しているが、今後とも必要な生産力であり、さらなる技術力・生産力の向上を期待している。</p>			
<p style="color: red; text-align: center;">今後の連携強化に向けた課題</p> <p>利用者には、業務効率の向上の為作業の正確性、スピードアップを求められ、指導員から指導を受ける事も多々あるが、繰り返しの指導に対しても、なかなか順応できない利用者も見受けられる。このため、指導員の指導能力の向上や指導員と利用者の関係性の構築が今後の課題であると思われる。</p>			
連携先企業名	株式会社ハニードライ	担当者名	近藤 晴司